

## 令和2年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

熊本県

行事名称	天草市立本渡歴史民俗資料館消防訓練(文化財防火デー)
実施期間・日時	令和3年1月26日(火) 9:00~9:30
実施場所	天草市立本渡歴史民俗資料館
主催者	天草市

## ■実施内容

## 訓練の想定

1階荷解き作業室において火災発生の想定。

## 訓練の内容

資料館職員による火災発見、通報、館内放送、初期消火、避難誘導訓練を実施。消防設備を管理する業者「(有)かなざわ」職員による訓練助言と消火器の放水手順の確認、館内設備の説明を実施。

## 参加者及び役割分担

資料館職員(8名): 自動火災報知機設備ベルの作動、初期消火、館内放送、避難誘導、訓練記録

清掃業者職員(1名): 避難訓練

消防設備管理者職員(1名): 訓練助言・指導

天草市文化課職員(1名): 現場立会い

## 特に工夫した点

新型コロナウイルス感染症予防のため、マスクの着用のうえ実施した。

## 問題点・課題

- ・新型コロナウイルス感染症対策が最優先事項であるため、消毒液コーナーや来館記録票記入スペースが通路の中央に置かれており、それが避難の妨げとなっていた。
- ・来館者及び職員の人命が第一だが、「文化財を守る」という視点を重視した訓練形態も行った方が好ましい。
- ・土日祝日は職員が少数数であるため、それを想定した訓練があることが好ましい。
- ・火災発生場所によっては避難困難な箇所があるため、避難経路の確保が必要である。

## その他

文化財防火デーに合わせて訓練を実施しているが、単なる避難訓練になってしまっている。文化財を保管・活用している建物であることを意識して実施する必要がある。

## 訓練風景

## 避難誘導の様子



## 消防設備について説明を受ける資料館職員

